

プログラム

<交流会>EASTホール 3月6日(金)~7日(土)

● 障害者団体ブース

障害に関する課題や現状を多くの人に知っていただけるよう、それぞれの団体の活動を紹介

● 参加団体(予定)

日本身体障害者団体連合会/全国背髄損傷者連合会/日本ALS協会/日本盲人会連合/ろう・難聴教育研究会/ろう教育を考える全国協議会/難聴児支援教材研究会/筑波技術大学/全国盲ろう者協会/全日本難聴者・中途失聴者団体連合会/ボリオの会/自閉症サポートセンター

● 機器開発企業ブース

現在開発中や改良中の自立支援機器を紹介

● 開発支援機関ブース

● 参加団体

NEDO(独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構)

NICT(独立行政法人 情報通信研究機構)

JST(科学技術振興機構)

国立障害者リハビリテーションセンター研究所

厚生労働省自立支援振興室

● 参加者

全ての支援機器開発企業、当事者、家族、研究者、専門職、障害団体等



<講演・シンポジウム>WESTホール 3月6日(金)

● 基調講演

「自立支援機器開発に対する期待と役割について」

日本作業療法士協会 会長 中村春基

● 基調報告

「3Dプリンタが拓く新たな支援機器デザインの可能性」

国立障害者リハビリテーションセンター研究所

堀川 潤/中村 隆/高嶋 淳

● 現場報告

「自立支援機器を活用した活動と参加」

NPO法人自閉症サポートセンター 松井 宏昭

NPO法人チヤレソング・コミュニケーション 金井 光一

NPO法人生活サポートみらい 石崎 洋子

NPO法人メッセージ花くじら 石田 真

● シンポジウム

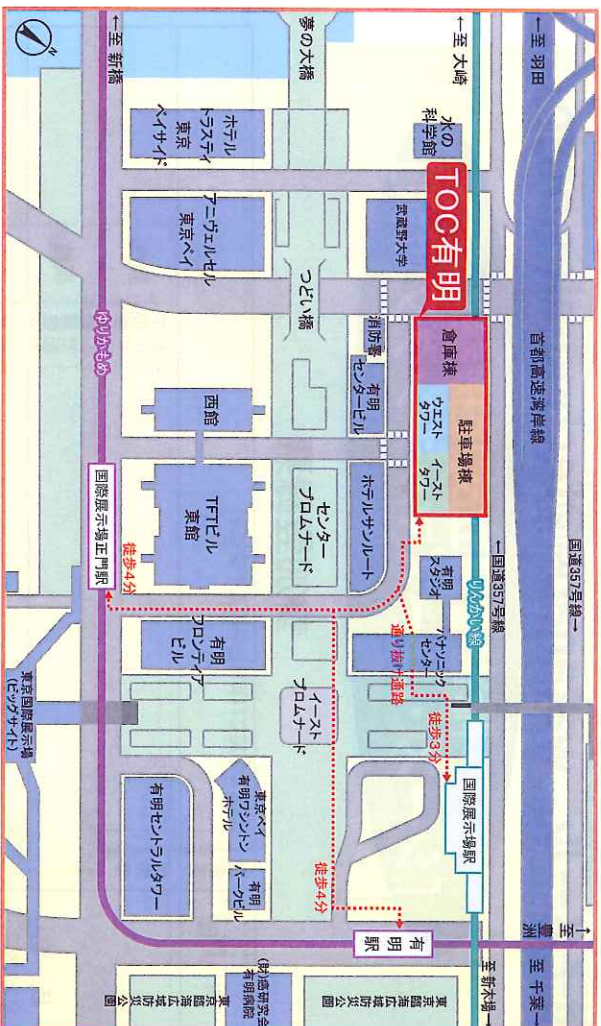
「開発・市販化に向けての苦労話と成功事例」

座長・国立障害者リハビリテーションセンター 諏訪 基

すべての講演・シンポジウムで要約筆記での通訳を行います。



会場までのアクセス



TOCC有明

住所 〒135-0063東京都江東区有明3丁目5番7号

電話 03-5500-3535 URL <http://www.toc-arake.jp/>

<公共交通機関のご案内>

2路線3駅の利用が可能です。

- りんかい線国際展示場駅から徒歩3分
- ゆりかもめ国際展示場正門駅・有明駅から徒歩4分

<車でお越しの場合>

- 首都高速湾岸線「有明」出口より約5分(新木場方面より)
- 首都高速湾岸線「臨海副都心」出口より約5分(大井方面より)
- 首都高速11号線「台場」出口より約5分(レインボーブリッジ方面より)

<駐車場のご案内>

業務棟1~5階と接続されている大規模自走式駐車場(有料)をご利用ください。

<休憩スペース・身体障害者用トイレ>

本交流会の会場となるコンベンションホール4階に設置しています。

併設イベント

WESTホール 3月7日(土)

主催：国立障害者リハビリテーションセンター研究所

- ニース&アイデアフォーラム(NIF)
- 支援機器活用拡大シンポジウム—情報基盤構築で進めるイノベーション創出—

「シーズ・ニーズマツチング交流会」事務局 ありて
FAX 03-3266-6885
電子メール watanabe@techno-aids.or.jp

障害者自立支援機器
「シーズ・ニーズマツチング交流会」

参加登録票

所属	(個人で参加される場合は記入不要です)			
氏名 (4名まで記入可)	代表者	ふりがな	属性	下の参加者属性a~gから該当するものを選んで記入してください。
	代表者	ふりがな	属性	
	代表者	ふりがな	属性	
	代表者	ふりがな	属性	
	代表者	ふりがな	属性	
参加者属性	a. 障害当事者 b. 当事者家族 c. 開発企業 d. 研究機関 e. 障害団体 f. 行政 g. その他 ()			
代表者の連絡先	住所 〒 TEL E-mail FAX			
興味のある開発対象分野	1. 肢体障害者の日常生活支援機器 2. 視覚障害者の日常生活支援機器 3. 聴覚障害者の日常生活支援機器 4. 盲ろう者の日常生活支援機器 5. 障害者のコミュニケーションを支援する機器 6. 障害者スポーツ用機器 7. 障害児の生活を豊かにする支援機器 8. その他 ()			
備考				

※ご記載いただいた個人情報、交流会に関する問い合わせやご案内以外には使用いたしません。

■お申し込み先
「シーズ・ニーズマツチング交流会」事務局 ありて
FAX 03-3266-6885 電子メール watanabe@techno-aids.or.jp

■お問い合わせ (事務局)
〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1セントラルプラザ4階
公益財団法人テクノエイド協会 企画部 谷田、五島、渡辺
TEL: 03-3266-6883 URL: http://www.techno-aids.or.jp/



障害当事者のニーズを的確に捉えた
支援機器開発のための

障害者自立支援機器

「シーズ・ニーズマツチング交流会」

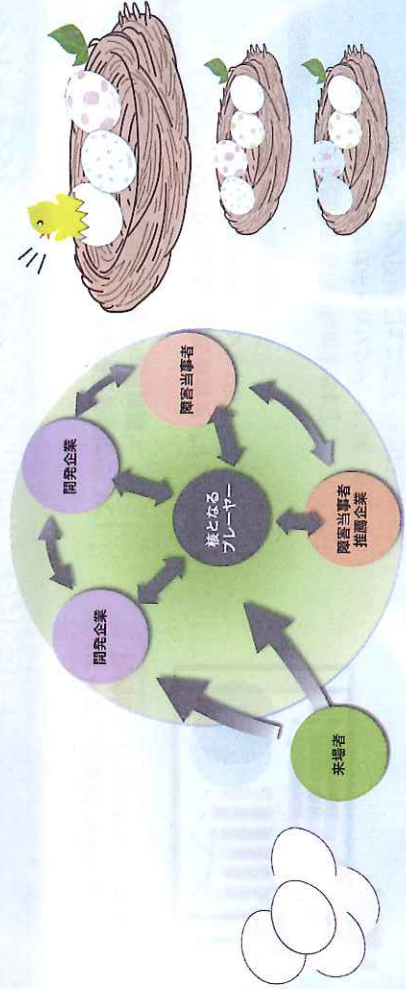
~作る人と使う人の交流会~

入場無料

開催日 平成27年3月6日(金)~7日(土)
時間 10:00~16:00
会場 TOC有明コンベンションホール4階
主催 公益財団法人テクノエイド協会

<参加対象>
**障害当事者、家族、研究者、
専門職、障害団体、
全ての支援機器開発企業 等**

障害当事者のニーズをよりの確に捉えた支援機器開発の機会を創出すべく、シーズ・ニーズのマッチング交流会を開催いたします。交流会では、開発や改良を行う機器の展示を行うとともに、障害当事者と企業・研究者、政府系の研究開発支援機関等が一堂に会し、体験や交流を通じて、良質な支援機器の開発、この分野への新規参入の促進を図ります。



主な展示機器・・・会場で体験や意見交換ができる機器

- 肢体障害者の日常生活支援機器 (車いす、杖など)
 - 視覚障害者の日常生活支援機器 (色や明るさの識別機器など)
 - 聴覚障害者の日常生活支援機器 (コミュニケーション支援機器など)
 - 盲ろう者の日常生活支援機器 (会話や意志伝達の支援機器など)
 - 障害児の生活を豊かにする支援機器 (衣服、理解向上のための機器など)
- その他たくさんさんの支援機器を展示します。



※ 展示機器のイメージ (必ずしも写真の機器が展示されるわけではありません)